



【令和7年度 八代市立昭和小学校教育目標】

『豊かな心をもち、主体的に学びに向かい、たくましく生きる「光っ子」の育成』

～百年の歴史に誇りをもち、未来に生かす教育活動を通して～

令和7年4月に八代市立昭和小学校長として赴任しました青濱 伊津子（あおはま いつこ）です。小規模校の強みを生かして、子供一人一人を大切に（一人一人が育ち、学びの保障ができる）学校づくりに取り組んでいきます。さて、本校は令和9年度に創立100周年を迎えます。ふるさと昭和（学校、地域、家庭）に誇りをもち、歴史と伝統を受け継ぎながら、八代、熊本そして日本の未来を担う「光っ子」の育成を目指したいと考え、この目標を設定いたしました。本校教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

●ご入学おめでとうございます！ 1年生の皆さん、ようこそ昭和小へ！●

やわらかな春風に心華やぐ季節となりました。保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。

さて、4月9日（水）に新1年生10名が加わり、今年度は全校児童42名でスタートしました。上村PTA会長を始め多くの来賓の方々や保護者、そして2年～6年生が見守る中、大きな声で返事をして、立派な態度でした。

小学校入学は、新しい目標を定めて「新たなスタート」をするチャンスです。「自立」に向けて、自分や友達のよさや強みを見つけ、互いに協力しながら成長していくことを全力でサポートしていきます。



明るく、元気いっぱい！大きな返事ができた1年生

●令和7年度職員「笑顔～フットワーク、ネットワーク、チームワークでつくる学校～」●



ワークがいっぱいでワクワクする学校に！

昭和小の子供たちは、明るく素直で、未来へ大きく羽ばたく可能性を秘めています。学校は、その可能性を引き出し、未来への「夢」をもたせ、子供自身がもつ力を信じて、成長を「実感」できる場でありたいと考えています。

時には優しく、時には厳しく、職員が寄り添いながら支えていきます。「昭和小へ通わせてよかった」と思っただけですよう、ワンチームで教育活動に取り組んでいきます。保護者、地域の皆様のご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

●地域の力で子供たちに活力を！令和7年度放課後子供教室●

5月12日（月）の「放課後子供教室」開校式に向けた打ち合わせを、4月22日（火）に行いました。堀田恵美地域コーディネーターを中心に協力者の方々が、今年度の活動について熱心に協議をされました。

今年度も、毎週月曜日の放課後、和太鼓やものづくり体験等、1年生～3年生の子供たちが楽しくチャレンジして、心に残るような体験活動を計画されています。1年間、大変お世話になります。



堀田コーディネーター（中央）と協力者の皆様（打ち合わせ会）